

ピロリ菌研究の第一人者 三澤正 医師によるピロリ菌啓発講演会を開催しました

ピロリ菌をなくそう ～ 胃がんを減らす第一歩 ～

福岡がん患者団体ネットワーク「がん・バッチン・元気隊」が、胃がん予防のためのピロリ菌除菌啓発講演会を開催しました。2012年3月24日。会場はいつもお世話になっている中央区天神の平和ビル3階、「すこやか健康事業団」の会議室です。「がん・バッチン・元気隊」は、がん患者と支援者の団体ですが、治療に限らず予防から緩和ケアまで、がん関連テーマを広くカバーしています。がん患者仲間をこれ以上増やしたくない、できればがんにならないで欲しいとの願いを込めて企画したがん予防のための講演会です。

三澤正医師は北九州市立医療センターで長く消化器内科主任部長を勤め、胃がんとピロリ菌の臨床研究の第一人者です。ピロリ菌を除菌することで胃がんの発症を減らすことができることを一般市民に知ってほしいと、退職後、ライフワークとして福岡市内の公民館での講演活動を開始します。



(三澤先生を紹介する波多江代表)

この講演は、福岡から胃がん患者を減らしたいという三澤正医師の記念すべき第1回目。早期発見が増えたおかげで日本人の胃がん死は減っていますが、罹患そのものはどんどん増えています。団塊世代が70歳代になる8年後には、胃がん発症率はピークに達します。でも、ピロリ菌を除菌すれば、1次予防として、早期発見以上のメリットがあります。参加したのは患者団体の代表者と一般市民の方々です。約70名の方が熱心に聞いてくださいました。

講演の内容

ピロリ菌は正式名称を「ヘリコバクター・ピロリ」と言います。気味の悪い繊毛を持つ細菌です。胃に入り込んで自分の周りの胃酸を中和して住み着き、一生離れませんが、感染経路は経口。衛生状態の良いいわゆる先進国では感染者は少ないのですが、日本では現在50代以上の約6割が感染しているそうです。その世代は井戸や汲み取り式トイレの環境で育ちましたから。胃がんはピロリ菌のいる人にしか発生しないのだそうです。もちろん、感染者の3%弱という低い確率ですが、福岡市のピロリ菌感染者は70万人といわれます。単純に計算するとその3%の2万1千人が胃がんにかかるかもしれないのです。

というわけで、ピロリ菌を除菌することが胃がん発症を抑えるために最も有効なのですが、現在、胃潰瘍や胃がんなどの病名のある患者以外は保険が適応されず自由診療です。各施設で費用は変わりますが、除菌をすると平均約3万円。

検査のみでは1万円以下というところでしょうか。費用は患者の自己負担になります。検査は血液や便からもできますが、最も正確なのは「尿素呼気検査」。

薬を飲んで呼気を検査するだけなので患者の苦痛もありません。検査をしてピロリ菌がいることが分かった人は、胃酸を抑える薬と抗生剤を1週間服用して除菌します。服用方法を守ってきちんと除菌しましょう。失敗するとピロリ菌も手ごわくなり除菌が難しくなるそうです。



(熱心に聞き入る70名の聴衆)

講演会では実際にピロリ菌を除菌し、その後、三澤医師から「尿素呼気試験」を受けてピロリ菌がいなくなったことを確認した体験者の話もありました。除菌後、ピロリ菌のせいで抑えられていた胃酸の働きが良くなりお腹が空いて仕方がないとのこと。三澤医師からも「除菌後は、胃の調子が良くなって体重が平均1.5キロ増加しますので、メタボに気をつけてお過ごしください」との注意がありました。

当日、参加者に教えていただいた福岡市内の「ピロリ菌専門外来相談窓口」は、以下の5施設です。検査を受けたい方はどうぞ。

1. ふじ養生クリニック福岡 092-409-1345 博多区博多駅前
2. なもと内科・胃腸科クリニック 092-834-5028 早良区南庄
3. 酒井胃腸科・内科クリニック 092-832-3131 早良区原
4. 中手内科クリニック 092-845-2727 早良区西新
5. 浜田内科クリニック 092-881-1177 西区石丸

報告者 がん・バッチン・元気隊
代表 波多江 伸子

■三澤正医師 講演のご案内

2012年4月から、三澤正医師が福岡市内の公民館で「胃がんとピロリ菌」に関する啓発講演を始めます。将来的には市内各区の公民館で展開する予定ですが、まずモデル的にピロリ菌検査の受け入れ施設が確認できた早良区からスタートする予定です。現在、早良区、西区の公民館からの講演依頼を受け付けています。

窓口は「NPO法人福岡がんサポートセンター」代表・西園博文です。FAXでお願いします。基本的には土曜日午後14時以降でお願いいたします。

Fax: 092-725-5928 / 代表 西園博文

■講師 三澤正医師のプロフィール



日本消化器病学会 専門医・評議員
日本消化器内視鏡学会 評議員・指導医
日本内科学会 認定医
雑誌「ヘリコバクター リサーチ」編集委員

九州大学医学部卒業後、九州大学医学部
講師を経て、北九州市立医療センター消化
器内科主任部長。平成22年退職
現在 ふじ養生クリニック福岡 顧問
ウェルネス天神クリニック 顧問